

平成27年12月25日

文京区企画政策部企画課 御中

東京商工会議所文京支部 会長 金子 收

「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略」素案に対する意見について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より東京商工会議所文京支部の事業につきまして、格段のご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび12月17日開催した当支部役員会におきまして、現在パブリックコメント手続きに基づき意見を募集している「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略」素案に対する意見を取りまとめさせていただきますので、下記のとおり提出させていただきます。

敬具

記

- 1 プレミアムお買物券は商店での売上増加効果が認められており、区民に対する周辺商店の認知度向上にもつながっている。また、商店主の顧客を取り込もうという自助努力の契機ともなっている。引き続きプレミアムお買物券の発行ができるよう財源措置を講じていただきたい。
- 2 区内地場産業のひとつである医療機器産業においては、医療機器を製品化するまで（製造・許可）に莫大な時間と費用がかかっている。国の方も努力して多少早くなってきたはいるが、いまだ欧米諸国にかなりの遅れをとっている。少しでも早く医療機器を製品化できるよう、国家戦略特区の活用の検討も含め、国に働きかけていただきたい。
- 3 訪日外国人の増加により、区内ホテルに宿泊する外国人も増加傾向にあり、SNS等を使用して事前に情報収集をしてくる外国人観光客も多い。文京区にも魅力的な場所がたくさんあるので、より多くの外国人観光客に興味を持ってもらうためにも、いかに区の魅力を発信していくかが重要である。そのため、SNS等の活用も含め検討していただきたい。
- 4 企業の経営課題として人手不足が大きな問題となっているが、特に中小企業においては顕著である。その中でも運輸業や建設業では深刻な状況となっている。企業の採用難の実態を把握し、新卒に限らず従業員の採用支援を強化していただきたい。

<問合せ先>

東京商工会議所文京支部 鈴木・小坂
東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター地下2階
03-3811-2683

「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」に対する意見の回答

・ プレミアムお買物券事業への補助について

本年度は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用してお買物券事業の支援を拡充いたしました。来年度につきましては、国からの同交付金はありませんが、区として、本年度に引き続き事業が継続されるよう支援していきたいと考えております。

・ 医療機器産業への支援について

薬事法の改正による医薬品医療機器等法の施行や、日本医療研究開発機構の創設に加え、昨年6月の国の成長戦略では「医療機器の薬事承認の迅速化について、国家戦略特区の臨床研究中核病院で緩和する」という一定の方向が示されたところです。今後も関係区や関係機関等と連携しながら、国家戦略特区の活用も含めて、必要な提案等を行ってまいりたいと存じます。

・ 外国人観光客に対する区の魅力発信について

国内外からの来訪者と区民が交流を深め、来訪者が何度も行ってみたいと思えるまちを目指すため、総合戦略においても観光・交流に関する具体的施策を盛り込み、取り組んでいきます。区の魅力を発信するために、ツイッター、フェイスブック等のSNSも含め、様々な手法により情報発信を行っていきます。

・ 従業員の採用支援について

産業振興分野については「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」の基本目標のひとつとして掲げており、具体的施策として就労支援対策事業において、主に若年者向けの就労支援セミナーや区内中小企業ツアー等を実施することとしています。また、未就職若年者就労サポート事業では、紹介予定派遣を活用し、正規雇用を目指す事業を展開しています。このような様々な施策を行うことで、引き続き、区内中小企業の魅力を若い世代へ発信し、中小企業の人材確保の支援を行ってまいります。